平成19年度 高等学校「化学」研修 実施要項

- 1 目 的 化学領域に関する研修を実施し、その資質と指導力の向上を図る。
- 2 対象者 高等学校(岸和田市立の定時制の課程・堺市立・東大阪市立を含む) 府立盲・聾・養 護学校(高等部)の理科担当教諭及び常勤講師

10年経験者研修の選択対象研修

募集人数 第1回 30名、第2・3回 各15名

3 研修内容等

回	日時	研 修 内 容	講師等
1	7月30日(月) 14:00~17:00	なにわの科学教育今昔 - 科学進歩の歴史における 日本と世界のかかわり - 日本の近代科学の進歩に大きな影響を与えたオランダとのかかわりを、歴史的視点もまじえて考え、大阪の地で花開いた蘭学の系譜を説明する。	元茨城大学教育学部 理科教育講座教授 元大阪府教育センター 総括研究員 利安 義雄
2	7月31日(火) 14:00~17:00	世界の化学史 化学史の中にきら星のごとく点在する化学 者たちの素顔を紹介する。歴史的に有名な化 学の基本法則に関する実験を通して、基本法 則の成り立ちを説明する。 〔講義・実習〕	大阪府教育センター職員
3	8月6日(月) 14:00~17:00	なにわの科学教育今昔 - 大阪の科学界を支えた先人達の世界 - 大阪市内に点在する近代科学ゆかりの地や施設を巡りながら、先人達の業績を説明する。 [講義・見学]	元茨城大学教育学部 理科教育講座教授 元大阪府教育センター 総括研究員 利安 義雄

留意点

希望する回を受講推薦者名簿のコメント又は備考欄に記入すること。ただし、すべての回を希望する場合は空欄でよい。第3回の希望者数が定員以上の場合は、第1回の受講者を優先とする。

4 会 場 第1・2回

大阪府教育センター(大阪市住吉区苅田 4 丁目13番23号 電話 06-6692-1882)

地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

第 3 回

集合場所 大阪府庁 正面玄関前

見学場所 舎密局跡、造幣博物館、銅座跡、適塾跡

- 5 担 当 室 理科第一室
- 6 その他 (1) マイカーで来所しないこと。
 - (2) 受付は30分前から。
 - (3) 印鑑を持参すること。